

内陸部人材育成計画（地域活性化・交流、市場ルール強化、環境保全）
【中華人民共和国】

施策所管局課 国別開発協力第一課
評価年月日 平成 25 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	中華人民共和国
(2) 案件名	内陸部人材育成計画（地域活性化・交流、市場ルール強化、環境保全）
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日，供与条件などを含む	<p>広西壮族自治区における 10 大学を対象に，ハード面の改善（校舎・設備等の整備）やソフト面の強化（研修等の実施）を通じて人材育成を行うもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 土木工事・資機材調達 ハード面改善コンポーネント・ ソフトコンポーネント <p>ア 閣議決定日：平成 15 年 3 月 28 日 イ 供与限度額：46.06 億円 ウ 金利：2.20%/0.75% エ 償還（据置）期間：30（10）年/40（10）年 オ 調達条件：一般アンタイド</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会的ニーズの現状</p> <p>事業計画時（14（2002）年度）の広西壮族自治区における高等教育機関数は 41 校であり，高等教育就学率は 7.5%となっており，全国平均 13.3%を下回っていた。平成 18（2006）年に対象自治区全体の高等教育就学率を 12.5%に上昇させることが目標とされていた。</p> <p>現在においても全国平均を下回る就学率となっているため，本事業に関する社会的ニーズに大きな変化はないものと考えられる。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p>

	<p>新興感染症（SARS（重要急性呼吸器症候群），新型インフルエンザ）の流行に伴い移動制限や，出張・会議の延期等の感染防止策が取られたため，調達手続きや訪日研修の実施に遅延があったほか，自然災害（台風，大雪，洪水，干ばつ等）の影響により工事及び調達手続きに遅延が発生したが，現在，事業は順調に進められている。</p>
<p>（２）今後の対応方針</p>	<p>本件に関する社会的ニーズは引き続き大きく，事業遅延の要因は解消され，また，事業完成後は当初の見込み通りの効果が予測されることから，引き続き支援を継続していく。</p>
<p>3 政策評価を行う過程において使用した資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/anken/zyoukyou.html) ・ 国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・ 国際協力機構のプレスリリース (http://www.jica.go.jp/press/index.html) ・ 国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・ その他国際協力機構から提出された資料